No. 178

長文読解 ULTIMATE CHEAT SHEET

指示語・下線部の意味問題の解き方(it・this・such)

指示語は「直前の名詞」とは限らない。指す範囲のルールと、当てはめて確かめる手順で、指示語・下線部問題を確実に取る。

Web版はこちら

ここだけ3行

1 this・that は直前の文全体を指すことも多い
2 候補を指示語の位置に入れて、意味が通るか確かめる
3 下線部は自分の言葉で言い換えてから選択肢を見る

◆ 指示語ごとの指す範囲

単数・複数、名詞か文か、前か後ろか。指示語の種類で候補が絞れる。

指示語	指すもの	注意点
it	前に出た単数の名詞(句)・前の内容	形式主語・天候の it は何も指さない
they / them	前に出た複数の名詞	「人々」一般、性別不明の単数の人(someone など)も
this	直前の語句・文・段落の内容	文全体や議論全体を指すことが多い
that	前の内容(やや距離がある)	that of ～ は名詞の繰り返しを避ける形
these / those	前の複数の物・具体例	those who ～ は「～する人々」
such (a) + 名詞	前に述べた種類・性質	「そのような～」。前の具体例全体を受ける
so	前の節(think so / if so)	do so＝前の動詞句の繰り返し
one / ones	前の名詞と同じ種類の別の物	it は「その物」、one は「同じ種類の1つ」
the former / the latter	前者／後者	2つ並んだ物の順番を確認

◆ 指示語の6ルール 6

☐ 1 this は文全体も指す

this / that は直前の名詞1語ではなく、前の文や複数の文の内容全体を指すことが多い。日本語で答える時は「～こと」とまとめる。

> Some students sleep only four hours a night. **This** can hurt their grades.
> 一晩4時間しか眠らない学生もいる。このこと(＝4時間しか眠らないこと)が成績を下げうる。

☐ 2 後ろを指す指示語もある

this / the following / here is は、後ろに来る内容を予告することがある。コロンの後に注目。

> **This** is what I learned: mistakes are part of learning.
> 私が学んだのはこういうことだ。間違いは学びの一部だ。

☐ 3 it の形式主語を見抜く

It is … to do / It is … that ～ の it は形だけの主語。本当の主語は後ろの to 以下・that 以下。前の名詞を探さない。

> **It** is important to get enough sleep.
> 十分に眠ることが大切だ。(本当の主語＝to 以下)

☐ 4 that of / those of は名詞の代わり

比較の文で、同じ名詞の繰り返しを避ける。単数なら that、複数なら those。

> The population of Tokyo is larger than **that** of Osaka.
> 東京の人口は大阪の人口より多い。(that＝the population)

☐ 5 do so は動詞句の繰り返し

前に出た「動詞＋目的語など」をまとめて受ける。何をする話かを丸ごと戻す。

> He promised to clean his room, but he didn't **do so**.
> 彼は部屋を掃除すると約束したが、そうしなかった。(do so＝clean his room)

☐ 6 such は種類ごと受ける

such＋名詞は前の具体例をまとめて「そのような～」。such a 形容詞＋名詞の語順にも注意。

> Floods and droughts are increasing. **Such** disasters affect millions.
> 洪水や干ばつが増えている。そのような災害は何百万人にも影響する。

◆ 指示語問題の解き方 5

1. **指示語の種類を確認**
   単数か複数か、名詞を指すのか文を指すのか(上の表)。it なら単数の名詞・数えられない名詞か前の内容、these なら複数。
2. **直前の文から候補を探す**
   基本は直前の文。見つからなければ1文ずつさかのぼる。後ろを指す可能性もチェック。
3. **候補を当てはめて読む**
   指示語の位置に候補を入れて読み直す。意味が通らなければ別の候補へ。
4. **答案の形を整える**
   日本語で答える時は、指示語の位置に入れて自然な形にする。文を指すなら「～こと」で終える。
5. **指示語の中の指示語も戻す**
   答えの中にさらに it や they があれば、答案だけで分かるよう具体的な語に直す。記述問題の減点ポイントになりやすい。

なぜ効く？

なぜ指示語は前の文脈から探す？ 読み手は、文の中の「すでに出た情報(旧情報)」に当たるものを前の文脈から探して結びつけ、そこに新しい情報を足して理解するとされる(Haviland & Clark 1974 の given-new 方略)。指示語はその旧情報の代表。**文頭の This は「前の話を受けて、新しいことを言う」合図**だ。

◆ 名詞つきの指示語＝要約の答え

this problem / such a change のような「指示語＋名詞」は、前の内容を筆者自

身が一言でまとめたもの。

表現	受け直す内容	読み方
this problem / this issue	前に述べた困った状況	問題提起の段落の要約
this trend / this shift	前に述べた変化・傾向	増減・移り変わりの話
such behavior	前に述べた行動の具体例	「そのような行動」で一括
this phenomenon	前に述べた現象	科学・社会の説明文に多い
this approach / this method	前に述べたやり方	解決策の段落
the former / the latter	前者／後者	並んだ2つの順番を確認

◆ 実演：記述で答える 2

☐ **1 文を指す this**

下線部 This の内容を日本語で答える問題。直前の文を「〜こと」でまとめ、文中の指示語(they)も具体化する。

> Many young people now get their news from social media. **This** worries some experts.
> 答案：多くの若者が今ではSNSからニュースを得ていること

☐ **2 such＋名詞**

such＋名詞は前の複数の例をまとめる。答案では例を並べるか、上位の言葉でまとめる。

> Some birds use sticks, and some fish use rocks. **Such** behavior was once thought to be uniquely human.
> 答案：鳥が棒を使い、魚が岩を使うような、道具を使う行動

◆ 下線部の意味問題 5

☐ **1 自分の言葉で言い換えてから**

選択肢を見る前に、下線部の意味を日本語で言ってみる。選択肢の印象に流されない。

☐ **2 前後に言い換えがある**

下線部の直後の文(In other words / That is / コロン)や直前の文が、下線部を易しく説明していることが多い。

☐ **3 比喩は文脈で決まる**

a double-edged sword(諸刃の剣)、the tip of the iceberg(氷山の一角)など、比喩は本文で何を指しているかを答える。

> The reported cases are just **the tip of the iceberg**.
> 報告された事例はほんの氷山の一角にすぎない。

☐ **4 多義語は文脈の意味**

下線部の語が辞書の第1の意味とは限らない。本文の中での意味を問う問題が多い。

> The company will **address** the problem soon.
> その会社はまもなくその問題に取り組む。(address＝取り組む)

☐ **5 筆者の皮肉・含みに注意**

下線部が引用符つき・皮肉の場合、字面と逆の意味のことがある。筆者の評価の向きで判断する。

◆ やりがちなミス 4

☐ ✕ ~~this を直前の名詞1語で答える~~
○ **直前の文の内容を「〜こと」でまとめる**
this は文全体を指すことが多い

☐ ✕ ~~It is hard to learn Latin. の it を前の名詞で探す~~
○ **本当の主語＝to learn Latin(it は形式主語)**
It … to do の it は形だけ。中身は後ろ

☐ ✕ ~~I lost my pen, so I bought it. と書く~~
○ **I lost my pen, so I bought a new one.**
同じ種類の別の物は one

☐ ✕ ~~答えの中に they を残したまま書く~~
○ **they も具体的な語に戻す**
答案だけで指す物が分からないと減点されやすい

◆ 確認テスト

1 Many teens use their phones late at night. This affects their sleep. This が指すのは？
a 10代の若者　b 夜遅くにスマホを使うこと　c スマホ　d 睡眠

2 The climate of Japan is milder than ＿＿ of Canada.
a those　b that　c it　d one

3 I need an umbrella. Can you lend me ＿＿？
a that　b this　c one　d it

4 She said she would apologize, and she did so. did so の中身は？
a said　b did　c apologized　d would

5 It is surprising that he passed the test. の本当の主語(意味上の主語)は？
a test　b that 以下　c 前の文　d surprising

6 There are two clubs: tennis and chess. The latter meets on Fridays. The latter は？
a チェス部　b テニス部　c 両方　d 金曜日

7 Prices rose sharply last year. This trend is expected to continue. This trend の中身は？
a 物価の急上昇　b 昨年　c 続くこと　d 予想

◆ 解答

1 夜遅くにスマホを使うこと this は前の文の内容全体
2 that the climate の繰り返しを避ける
3 one 特定の物ではない「1本」
4 apologized do so＝前の動詞句
5 that 以下 It は形式主語。中身は that 以下
6 チェス部 後者＝後に挙げたもの
7 物価の急上昇 名詞つき指示語は前の内容の要約

参考資料 Haviland, S. E. & Clark, H. H. (1974). What's new? Acquiring new information as a process in comprehension. Journal of Verbal Learning and Verbal Behavior, 13(5)